

入院治療に関する注意事項

患者様のご入院に際して、以下の点をご理解、ご承認下さい。

- 1 入院治療は、現在の精神症状を緩和し、日常生活を改善させる目的で、薬物療法（精神安定剤、鎮静剤、感情調整剤等）を行います。また、必要と思われる患者様にはカウンセリング療法を併用いたします。

薬物療法中、以下のような副作用が見られることがあります。

口の渇き、便秘、排尿困難、アレルギー（薬疹）、眠気、身体のだるさ、ふらつき、脱力感、手足のふるえ、呂律が回りにくい、物が飲み込みにくい、特に発熱・発汗・頻脈・唾液分泌・無動等の症状を認めた時

上記の症状に気付かれた患者様、ご家族の方は、すぐに主治医または病棟看護師にご報告下さい。

また、【お餅、ピーナッツ類、あめ類】の差し入れは患者様の希望がございましたも絶対に御遠慮下さい。入院治療上、のどに詰めてしまう可能性があり非常に危険です、ご協力をお願い致します。

- 2 患者様に対する看護・介護には十分留意致してありますが、突発的事故（転倒、誤嚥、窒息、自殺企図、暴力等）を完全に防止することはできません。事故が発生した時は可能な限り迅速に対応いたします。また、入院中でも誤嚥性肺炎、経口摂取不良による低栄養、床ずれなどの合併症を併発するリスクがあります。事故または合併症に対しては当院で可能な範囲で治療致します。しかし、ご家族様が転院を希望される場合や医師が妥当と判断した場合には専門病院への転院をして頂くことがあります。
- 3 万が一患者様が離院された際には、家族様より警察への捜索願いを出して頂く必要があるため、昼夜問わずご連絡させて頂く事があります。
- 4 当院開放病棟のため、階段からの転落等の施設内事故、離院による事故遭遇の可能性もあります。
- 5 事故防止には最善をつくしておりますが、24時間の監視は不可能なため、入院中に発生する事故やケガに関して当院では一切の責任は負いかねますのでご了承下さい。

入院に際して、上記説明に御承認の場合は下記に署名をお願いします。

令和 年 月 日

ご本人さま

署名

ご家族さま（保護者）

署名

医療法人正正会

分野病院